



平成 28 年 10 月 27 日

各 位

株式会社リサ・パートナーズ

株式会社グラフィックホールディングスに対する 観光活性化マザーファンドからの投資実行について

株式会社リサ・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：忝山聡一郎、以下「当社」）が、平成 26 年 4 月に地域の観光活性化を目的に株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳正憲）および株式会社地域経済活性化支援機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：今井信義）と共同で組成した「観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合」（総額 5,200 百万円、以下「本ファンド」）は、株式会社グラフィックホールディングス（本社：北海道札幌市、代表取締役：山本壮一）に対して、投資実行しましたのでお知らせします。

株式会社グラフィックホールディングスは、グラフィックデザインを核として、アパレル、飲食店運営、ウェブ制作、そして建設など、「衣・食・住」のライフスタイルに関わる様々なサービスを提供する複合企業体です。近年、訪日外国人旅行者（以下「インバウンド」という。）が増加している背景から、平成 26 年よりインバウンドの団体旅行者受け入れに特化したビュッフェスタイルの大型飲食店の運営を開始いたしました。現在は、インバウンドの受け入れに特化した業態を、北海道の札幌市と小樽市に計 3 店舗展開しており、デザインにこだわった内装や北海道産の原材料を活かしたメニュー提供等が高い評価を受けており、今後も更なる利用者の拡大が期待されております。

株式会社グラフィックホールディングスは、今回の第三者割当増資を契機に、北海道外の地方観光都市への出店を計画しております。また、「食」という観点から、訪日外国人観光客により良い滞在環境を提供する株式会社グラフィックホールディングスを支援することは、本ファンドの趣旨にも合致することから、本ファンドから成長資金の提供を実施し、インバウンド向け飲食店事業並びに社内体制整備を支援してまいります。

本ファンドは、観光産業というテーマ特化型ファンドであり、観光関連産業の活性化に取り組んでおります。今後も、本ファンドでは、三社が有する専門的知見、ネットワークおよびファイナンスノウハウを活用の上、地域金融機関とも協力しながら、地域の観光産業の活性化に資する企業への成長資金の供給等を通じて、地域経済の活性化を支援してまいります。

※ 案件および本ファンド概要等につきましては、別紙をご参照ください。

〔本件に対する問い合わせ先〕

株式会社リサ・パートナーズ 経営管理部 電話番号 03-5796-8500（代表）

108.6219 東京都港区港南 2.15.3 品川インターシティ C 棟 19F

1. 投資先会社概要

- ・商 号 株式会社グラフィックホールディングス
- ・本 社 所 在 地 北海道札幌市中央区南 3 条西 5 丁目 1 番地 1
- ・代 表 者 山本 壮一
- ・事 業 内 容 インバウンド団体の受け入れに特化した飲食店の運営等
- ・ホームページ <http://graphic-hd.co.jp/>

2. 本ファンド概要

- ・名 称 観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合
- ・設 立 平成 26 年 4 月 1 日
- ・所 在 地 東京都千代田区
- ・ファンド総額 5,200 百万円
- ・無限責任組合員 REVIC キャピタル株式会社、株式会社 RD 観光ソリューションズ
- ・有限責任組合員 株式会社日本政策投資銀行、株式会社地域経済活性化支援機構、株式会社リサ・パートナーズ
- ・投 資 対 象 旅館、ホテル、特産品生産者および地域交通をはじめとする日本における観光活性化に資する事業者の株式、金銭債権、融資等

以 上